

# 句集 羽根 hane

村上瑠璃甫 著

これまで見たことのない大胆な取り合わせに、思わずはっと息をのむ。  
 選び抜かれた言葉は「透明感」をまとい、一句一句が胸の奥深くまで届くような  
 心地よさが魅力。今、注目の俳誌「秋草」で活躍する精鋭俳人の、待望の初句集！



定価 2200円(本体 2000円+税10%)  
 四六判 仮フランス装 184頁

村上瑠璃甫 (むらかみ るりほ)

1968年、大阪生まれ。  
 2018年5月、俳句を始める。  
 2018年8月、「蒼海」入会、13号を以て退会。  
 2020年12月、「秋草」入会、山口昭男に師事。

## 春菊のそのためらはぬ香りかな

心が自由になれば 言葉も寄り添ってくれる。  
 季語と懇ろになれば 季語の方から近づいてくれる。  
 そういふ関わり方を 三年間で体得したということだ。

—山口昭男（「秋草」主宰）

【収録作品より】

家ぢゆうの匂ひ膨らむ二日かな  
 二科展やつぶして食ぶる目玉焼  
 算盤の子が青嵐つれて来る  
 黒が赤ぐんぐん押しゆく野焼  
 目玉剥く岡本太郎草いきれ  
 とぶ水と水鉄砲にある水と  
 トランプの王は四人や額の花  
 夕立の匂ひの人とすれ違ふ  
 どうしても右に向くなり赤い羽根  
 山茶花の散つて囁くやうに蕊

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRC より全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。（了解者 JRC 宮尾）

ご注文申込書	貴店名・帳合	注文日	発行 朔出版 電話 03-5926-4386 FAX 03-6680-8133
		注文数	句集 羽根 村上瑠璃甫 著
	(ご担当者名: )	冊	四六判/仮フランス装/184頁/定価: 2200円(本体2000円+税10%) ISBN978-4-911090-10-7 C0092